

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年1月14日

協議会名:土佐清水市地域公共交通協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
(有)足摺交通	立石～下ノ加江市民センター～下浦バス停～市街地(23.7キロ)	広報誌を配布するなどして、利用促進を図った。また、利用者アンケートを実施することで、利用者のニーズ調査にも努め、新たな利用者確保につながった。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】86.5% (目標:52便/月、実績:45便/月) 【利用者数】816人 (前年比84%、前々年比80%) 【運行収入】411,500円 (前年比92%、前々年比94%) 輸送人員・運送収入ともに常時利用していた学生の利用減少や新型コロナウイルス感染症の影響から減少し、目標達成とはならなかった。	沿線の地域サロンにて『おでかけ号』の乗り方教室を行い、更なる利用促進を図る。また、アンケート調査を実施することで、地域住民がより使いやすい交通機関とするための原因調査に努める。
龍串見残観光ハイヤー (有)	有永～下川口市民センター～下川口漁協前バス停～市街地(47.4キロ)	交通事業者による企業努力や市広報などを用いた利用促進活動により、前年度と比較すると、利用者数、運行収入ともに大きく増加している。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】117.6% (目標:85便/月、実績:100便/月) 【利用者数】2,662人 (前年比125%、前々年比129%) 【運行収入】1,054,650円 (前年比115%、前々年比121%) 利用者数、運行収入ともに大きく増加し、運行回数についても目標達成となった。	沿線の地域サロンにて『おでかけ号』の乗り方教室を行い、更なる利用促進を図る。また、アンケート調査を実施することで、利用者の更なる利便性向上に努める。
龍串見残観光ハイヤー (有)	三崎バス停～上野・斧積～三崎バス停(13.8キロ)	交通事業者による企業努力や市広報などを用いた利用促進活動により、前年度と比較すると、利用者数は増加している。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】100% (目標:47便/月、実績:47便/月) 【利用者数】801人 (前年比101%、前々年比114%) 【運行収入】67,400円 (前年比98%、前々年比107%) 運行収入で見ると前年比より若干減少したが、利用者数としては増加しており、運行回数についても目標達成となった。	沿線の地域サロンにて『おでかけ号』の乗り方教室を行い、更なる利用促進を図る。また、アンケート調査を実施することで、利用者の更なる利便性向上に努める。